

私は、

若年層の献血率が

低下していることを知った。

これからも血液を必要としている人に

笑顔と希望が届くように

16歳になったら必ず献血したいと思った。



16歳に
なったら、



僕は、

血液が貴重なものだと思って驚いた。

血液は未だに人工的につくることも、

長時間保存することもできないらしい。

僕たちの体にはその貴重な血液が流れている。

もしそれで誰かを助けられるなら…。

16歳になったら必ず献血したいと思った。

私たちには、誰かを救う力がある。 16歳からの献血。

献血にはいくつか種類があり、それぞれ献血できる年齢等が決まっています。
また、献血にご協力いただく方の健康を守るため、1人あたりの年間の献血回数や
献血量には制限があります。そのため、日々多くの方のご協力が必要です。

献血ができる
年齢と種類

200ml 献血	400ml 献血	成分献血
男 16歳から 女 16歳から	男 17歳から 女 18歳から	男 18歳から 女 18歳から

